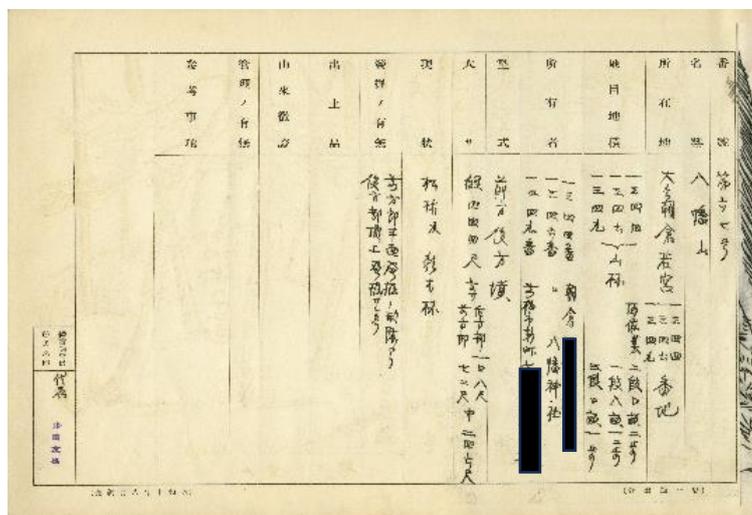


史料名	古墳調査台帳				
請求番号	A1007A0B	文書番号	1～41	年代 (作成年)	昭和10年(1935)
文書群名 (作成部名)	群馬県庁行政文書(学務部)		資料形態	綴	
学習指導要領との関連(参考)	小学校社会6年 内容(2)ーア(ア) / 小学校総合的な学習の時間				
資料の概要	<p>昭和10年7月22日に県内の古墳一斉調査実施の通達が出されたことにより作成された台帳です。群馬県内で調査された古墳についてまとめられており、全部で42巻あります。(ただし、第14巻が欠のため現在41巻)</p> <p>スケッチや墳丘の平・断面図がついているものも多数あり、昭和10年当時の古墳の様子を知ることができます。また、台帳には出土品を記載する欄もあり、刀剣や埴輪の破片等が発掘されていたことなどもわかります。ただし、現在失われている古墳も多数あります。</p> <p>総合的な学習の時間での地域学習や小学校6年生社会科の歴史学習の中で古墳を学ぶときの導入などに使用できます。</p>				

第1巻 上川淵村より 「八幡山古墳」(国指定史跡)



調査票



スケッチ

